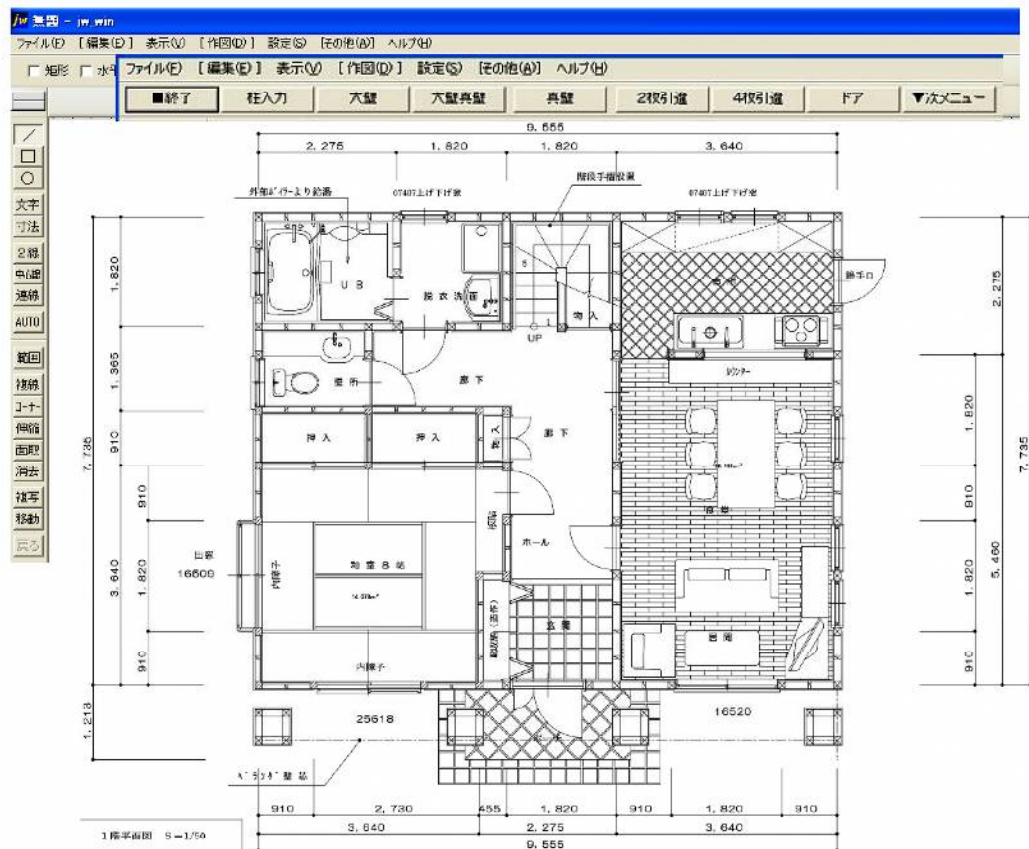


JWW平面図

JWWCADが平面図作成専用CADに变身



平面詳細プラグインを使用した作図例

JWWCAD 専用の縮尺 1/100 平面図、平面詳細図、汎用平面図 プラグインツールを ご活用ください。

ご注意：パース、立面図の作成は出来ません。

項 目

1. はじめに

平面図作成 Plug-in (プラグイン) とは、「jww ソフトに平面図作成機能を追加するための専用プログラム」のことをいいます。・・・P1

2. インストールについて・・・P3

3. 作図レイヤ・・・P3

4. メニューの表示・・・P4

5. 使用方法・・・P5

6. DOS 窓を表示させない方法 (windows10、windows8、windows7)・・・P15

1. はじめに

● JwwCad 用 平面図作成 Plug-in 製品版 Version 3.0 概要

ソフト名	JwwCad 専用 平面図作成 Plug-in 製品版 Version 3.0
バージョン	3.0 は平面詳細図で柱サイズ 120 x 120mm と 105 x 105mm 切り替え可能
環 境	JwwCad が可動する Windows 7、windows8、windows10
種 別	製品版は寄付対象です。
作 者	上野建築設計事務所 上野友則
連 絡 先	uenoksj@kbd.biglobe.ne.jp

JwwCad 用平面図作成 Plug-in 製品版について

JwwCad で簡易平面図、縮尺 1/100 木造平面図、木造平面詳細図を作成するとき
に使用すると一本ずつ線を描く手間や柱、壁、建具などの部品を使って作図する
ことなどが解消され専用道具で仕事をするように便利に作図が可能となります。

寄付のご協力をお願い

寄付をお願いする理由：このプラグインを開発に当たりかなりの研究時間と手間
が発生しています、今後のバージョンアップ作業が可能となりますので是非寄付
の御協力をお願いしたいと思っております。

○ 簡易用平面図の作成機能

1. 柱、壁を矩形の黒で作図します、打ち合わせなど計画段階で便利と思います。
2. 建具ツール：印刷時に下地線を細線で引き違い部分を通常の太さで描きます建具レイヤに自動で振り分けます。
3. 操作方法は 1/100 平面図作成操作と同じです。

○ 1/100 木造平面図、木造平面詳細図、汎用平面図の作成機能

柱

壁（大壁、真壁、片面大壁片面真壁）

建具（引違 4 枚、引違 2 枚、ドア、親子ドア、両開ドア、折戸片扉
折戸両扉、引戸、装飾窓）

室名称貼付け機能

1. 柱ツール：印刷時に外形を通常の太さ、クロス線を細線で描きます。自動で柱レイヤに振り分けます、レイヤごとの編集作業が可能です。
2. 壁ツール：印刷時に下地線を細線で仕上げ線を通常の太さで描きます。タイプ1は下地線を下地レイヤに作図し仕上げを仕上げレイヤに自動で振り分けます。仕上げレイヤのみを表示して包絡処理がスムーズにできます。
3. 建具ツール：印刷時に下地線を細線で引き違い部分を通常の太さで描きます建具レイヤに自動で振り分けます。
4. 室名称貼付け機能ツール：頻度の多いと思われる室名称をメニューから選択して貼り付ける機能です。文字レイヤに書き込みます。

○ 平面詳細図の作成機能

柱：構造柱 柱サイズ 120 x 120mm 切り替えて 柱サイズ 105 x 105mm

壁：(大壁、真壁、片面大壁片面真壁) 間柱を自動割り付けで作図

建具：(引違4枚、引違2枚、ドア、親子ドア、両開ドア、折戸片扉
折戸両扉、引戸、装飾窓) を詳細作図

室名称貼付け機能

1. 操作方法は 1/100 平面図作成操作と同じです。
2. 柱サイズ 120x120mm と柱サイズ 105 x 105mmの切り替えは「Jww 使用中であってもデスクトップ上でバッチファイルをダブルクリックすることで簡単に切り替わります。

2. インストールと初期設定について

①. インストールは各「〇〇〇インストール.pdf」を参照してください。

②. DOS 窓が開きますが、これを表示させない設定方法をこのマニュアルに記載しています。

(Windows10 用、Windows7 用、Xp 用)

表示させない方法は他に色々あるようです、記載したこの方法がベストという訳では有りませんので、あくまでも参考ということでお願いいたします。

3. 作図レイヤ

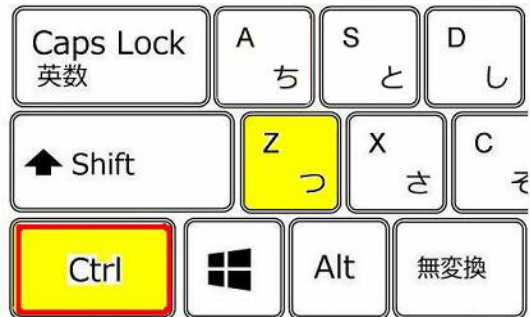
自動書き込みレイヤ

グループ[0] レイヤ	作図	線色		線種		
		画面	印刷	画面	印刷	
0	柱	黒	黒	実線	通常	プラグイン
1	壁仕上	黒	黒	実線	通常	プラグイン
2	壁下地	水色	黒	実線	細線	プラグイン
3	建具	黒	黒	実線	通常	プラグイン
4						
5						
6						
7						
8						
9						
A						
B						
C						
D						
E						
F						

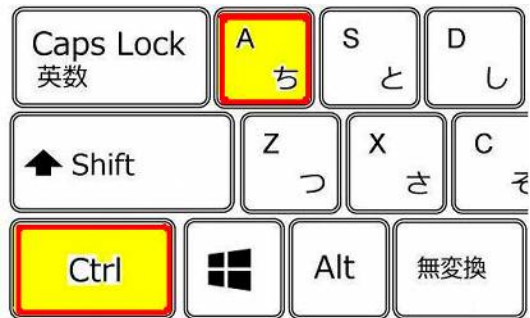
4. 使用方法。

メニューの起動方法は作成したいものによりキーボードの[Ctrl] + [A]又は[Ctrl] + [S]又は[Ctrl] + [Z]キーを押して指定します。

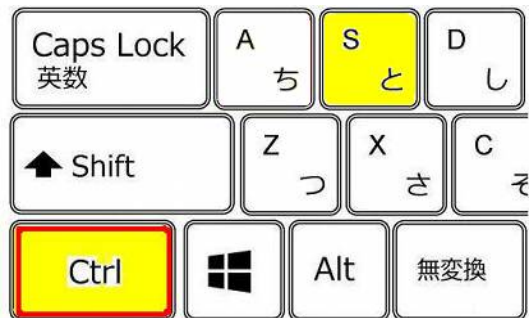
◎ 汎用平面図作成の場合は



◎ 平面図 1/100 作成の場合は



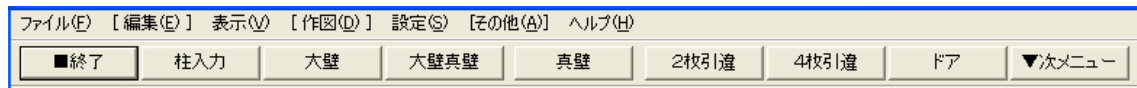
◎ 平面詳細図作成の場合は



○ 使用方法

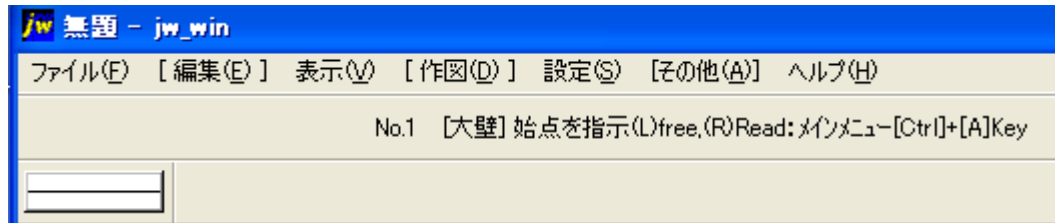
平面図 1/100 起動では

このメニュー画面を表示しますので該当項目をクリックして作図をしてください。



項目を選んでクリックすると作図モードになります。

作図中は下の画面に切り替わります



メニューに戻る時はもう一度キーボードの[Ctrl]+[A]キーを押してください。

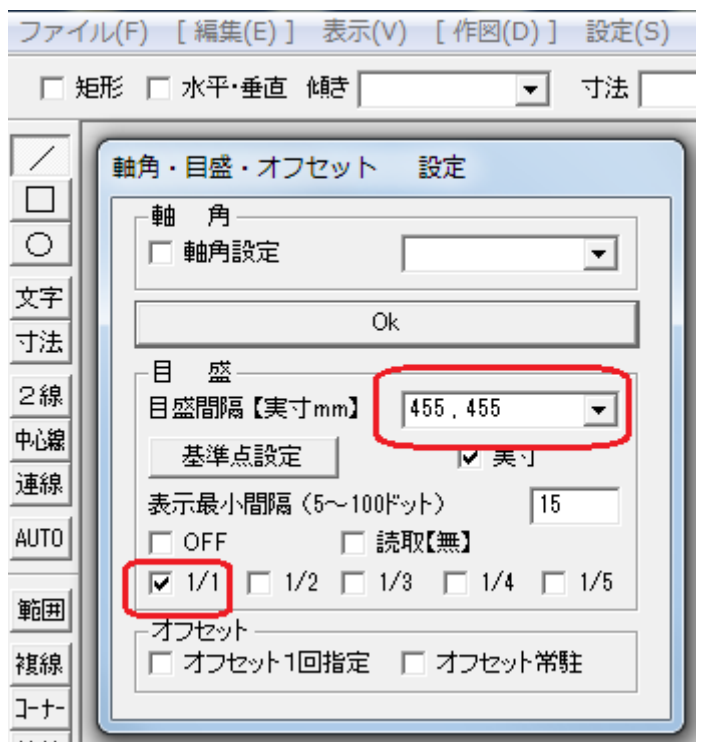
1/100 木造平面図の作図方法

◎ 目盛 455 の表示で作業をします。

目盛の設定は[設定(S)]より[軸角・目盛・オフセット(J)]をクリック



455、455 を入力



目盛りグリッドを(R)Read で指示し作図をして頂くことにより快適に作図作業が進められます。マウスを右クリックして入力します。

◎ 柱の入力

メニューから選択：例 1 柱 を選択して作図

■1/100終了	柱入力	大壁[柱付]	大壁	大真壁[柱付]	大真壁	真壁[柱付]	真壁	▼1/100次項
----------	-----	--------	----	---------	-----	--------	----	----------

↑このボタンをクリック

作図方法：始点をクリック

点の入力

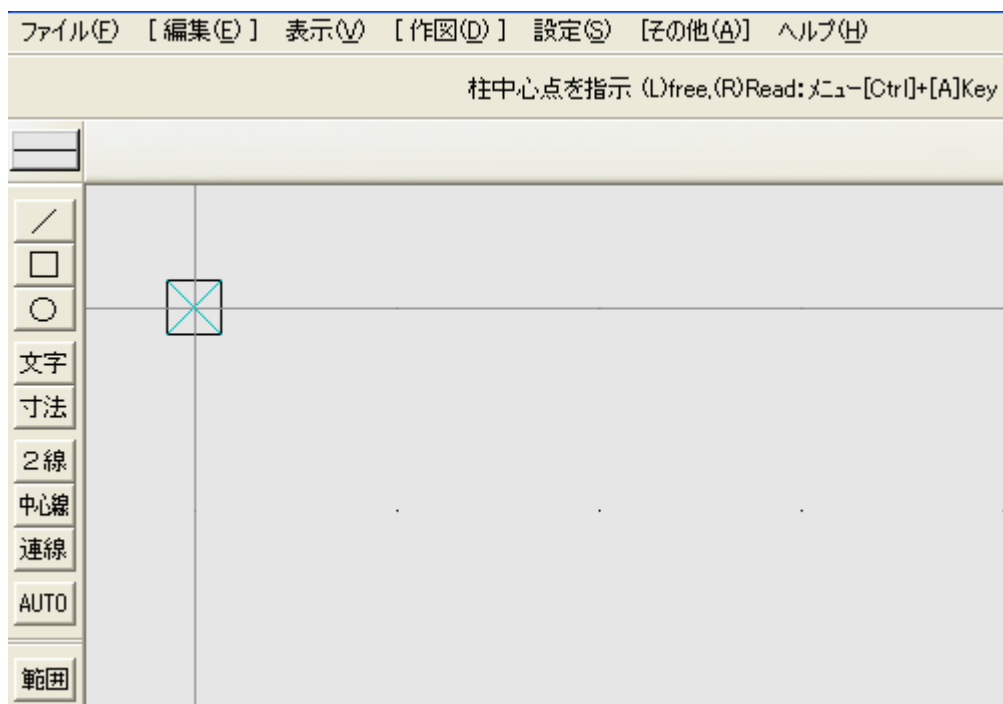
柱レイヤ0に作図

各レイヤごとに自動で振り分けをし線の太さも自動で決め作図します。
柱線太さ2 ×の線は太さ1で自動作図

柱中心点を指示 (L)free,(R)Read で入力します。(R)Read で指示し作図をすることをお奨めします。自動で柱レイヤに振り分けます。印刷時に外形を通常の太さ、クロス線を細線で描きます。

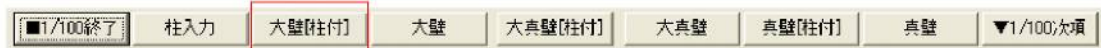


(R)Read クリックで作図



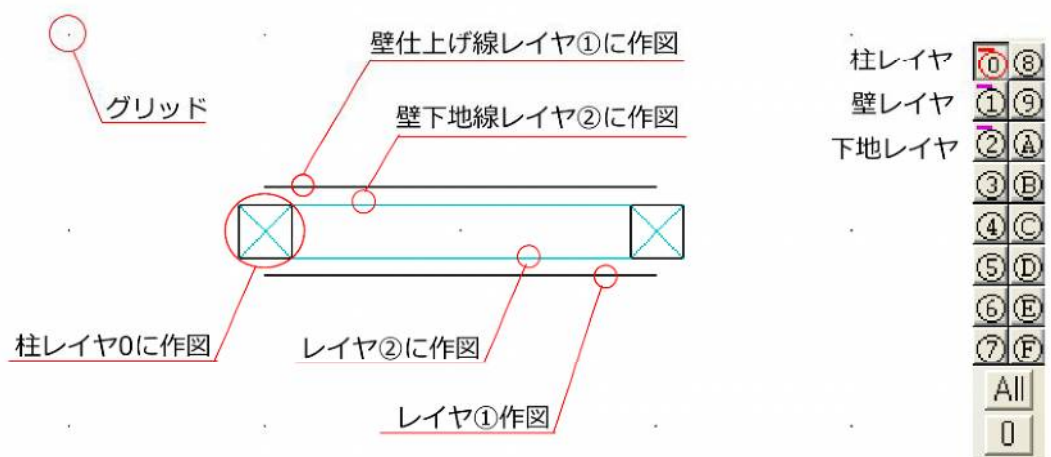
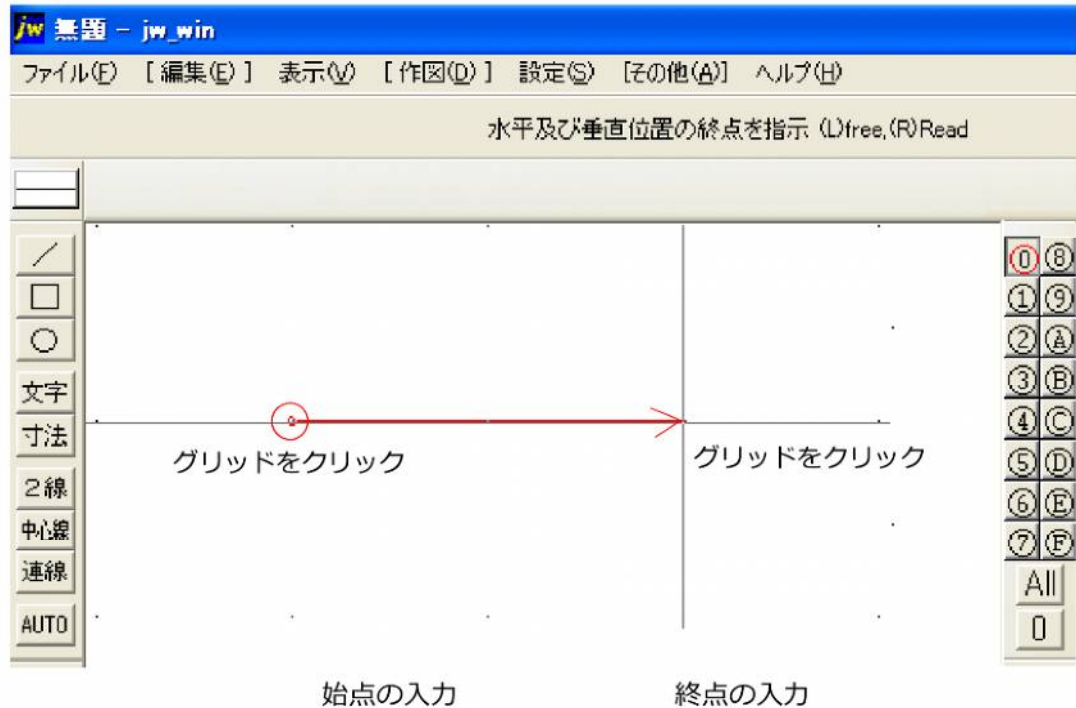
◎ 大壁

メニューから選択：例 1 大壁[柱付]を選択して作図



↑ このボタンをクリック

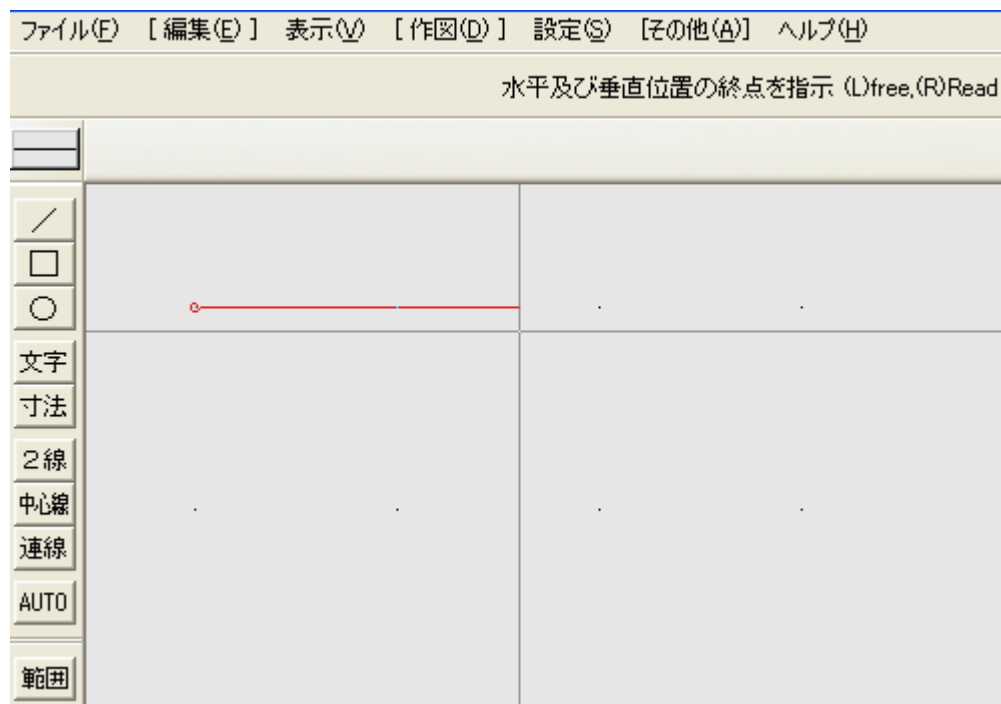
作図方法：始点をクリックし終点をクリック



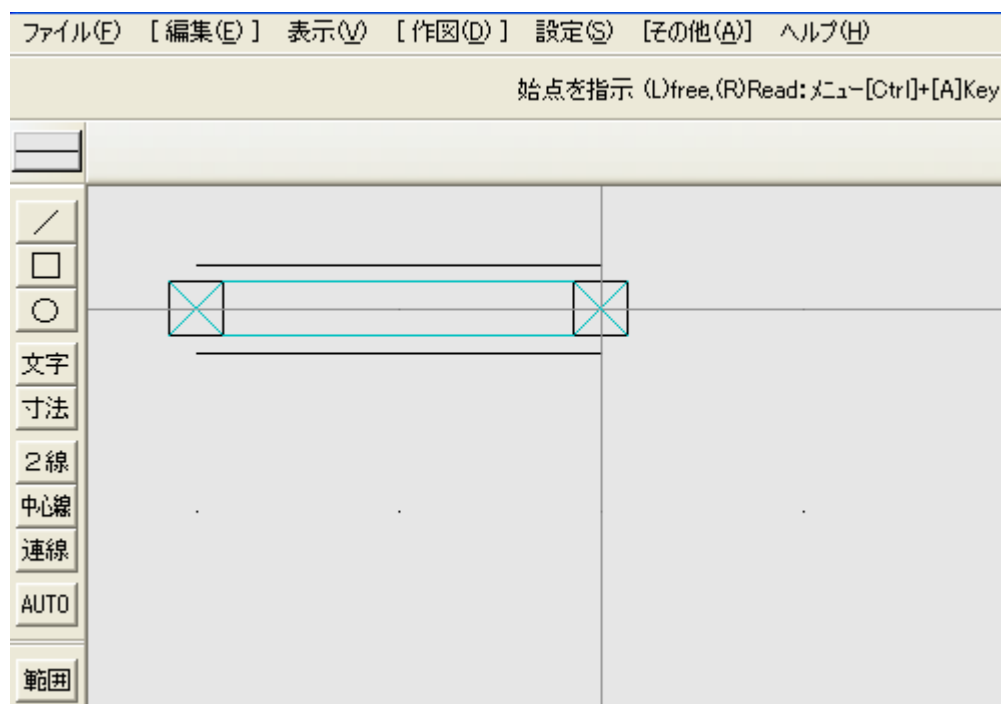
各レイヤごとに自動で振り分けをし線の太さも自動で決め作図します。
壁仕上げ線太さ2、壁下地線太さ1、柱線太さ2 ×の線は太さ1で自動作図

最初に[大壁] 始点を指示 (L)free,(R)Read で入力します。

次に [大壁] 水平及び垂直位置の終点を指示 (L)free,(R)Read

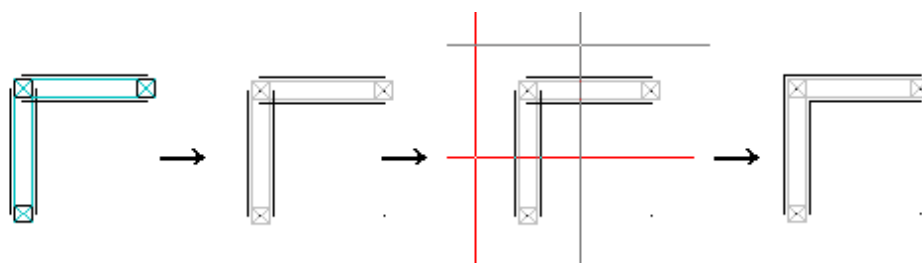


(R)Read クリックで作図



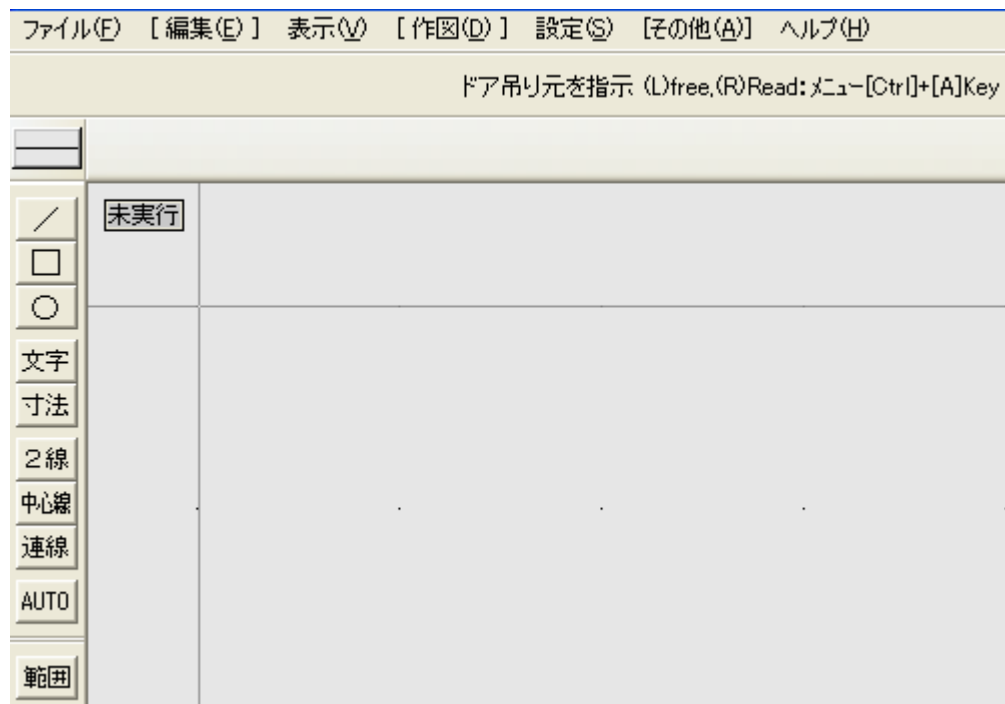
下地線を細線でレイヤ 2 に、仕上げ線を通常の太さで仕上げレイヤ 1 に自動振り分けます。

作図入力完了後大壁どうしの接点は仕上げレイヤ 1 表示で包絡処理を行ってください。

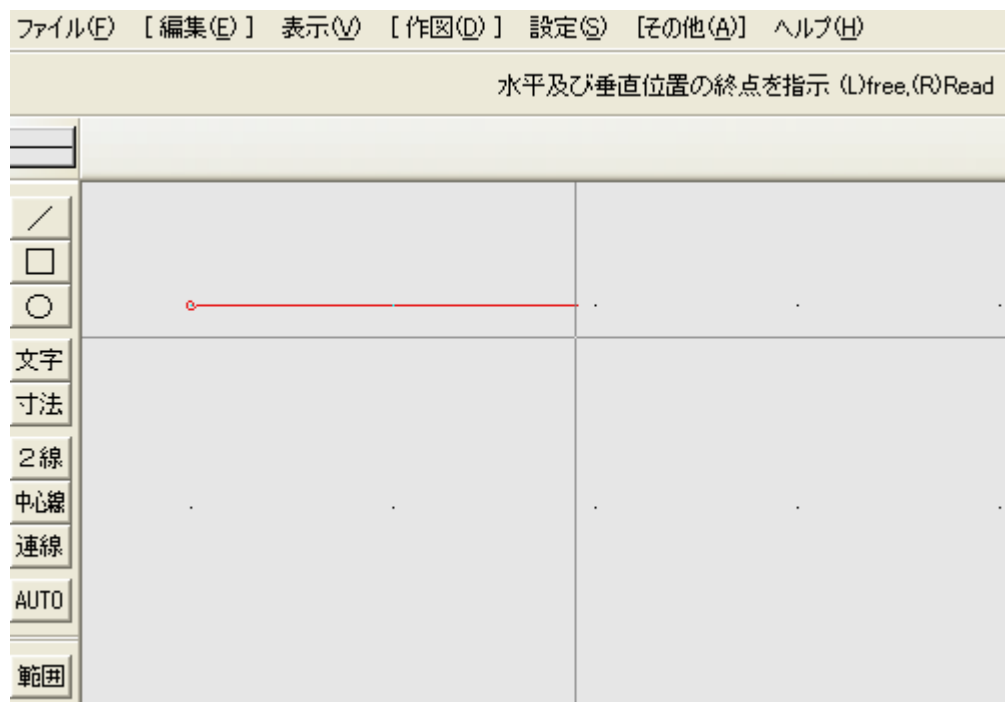


◎ ドア

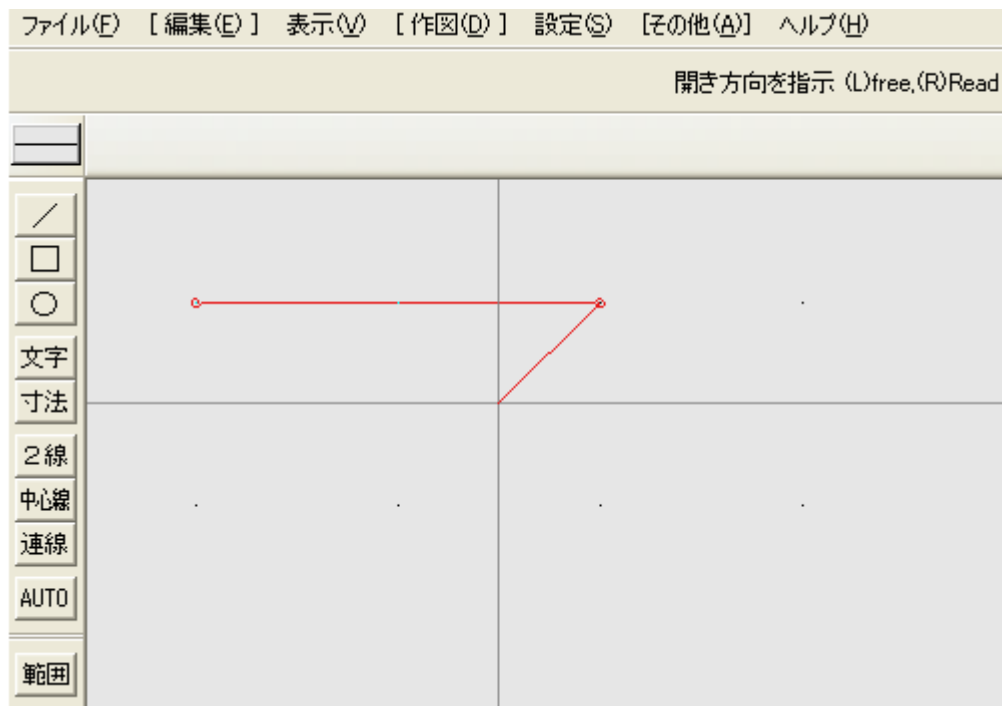
最初にドア吊り元を指示 (L)free,(R)Read で入力します。



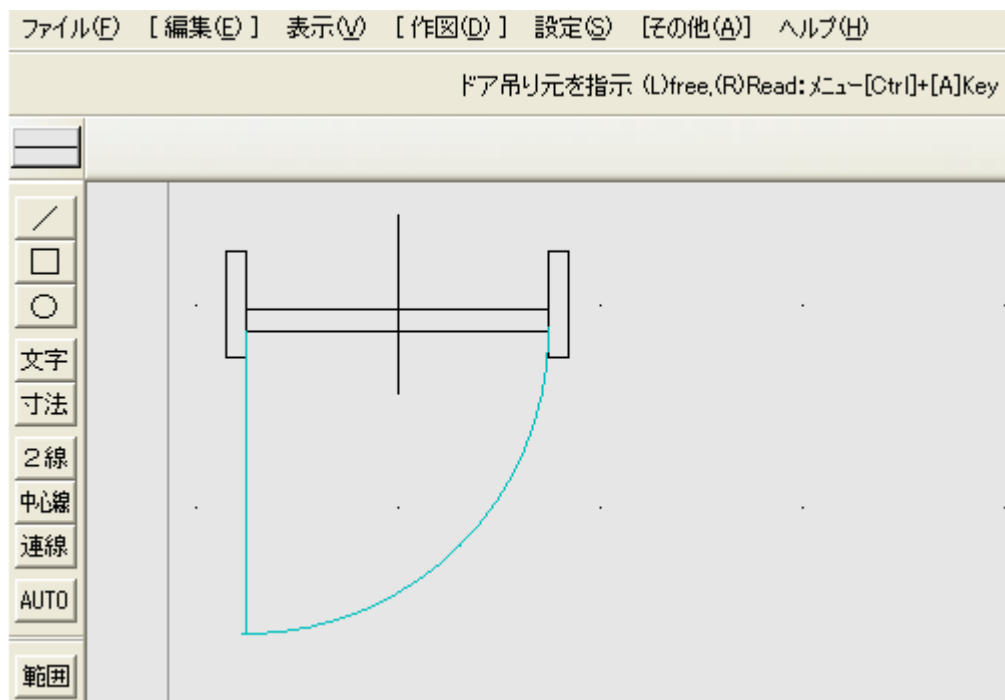
次に水平及び垂直位置の終点を指示 (L)free,(R)Read



次に開き方向を指示 (L)free,(R)Read



建具レイヤに自動で振り分けます。印刷時にドアを通常の太さ、開き線を細線で描きます。



◎ 引違 2 枚

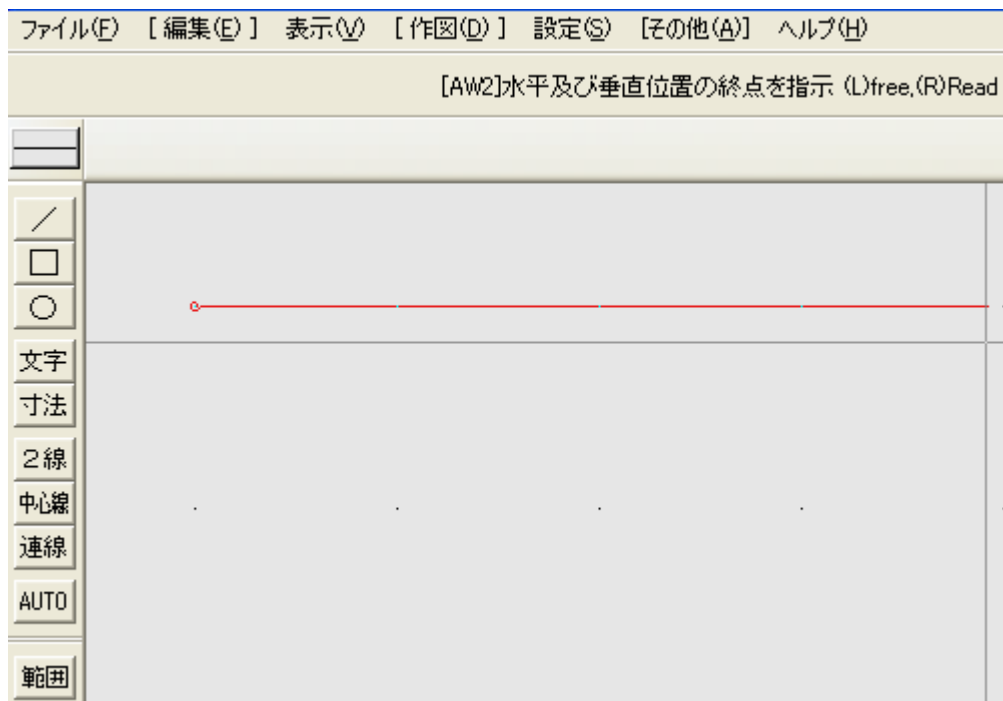
最初に[AW2]始点を指示 (L)free,(R)Read で入力します。

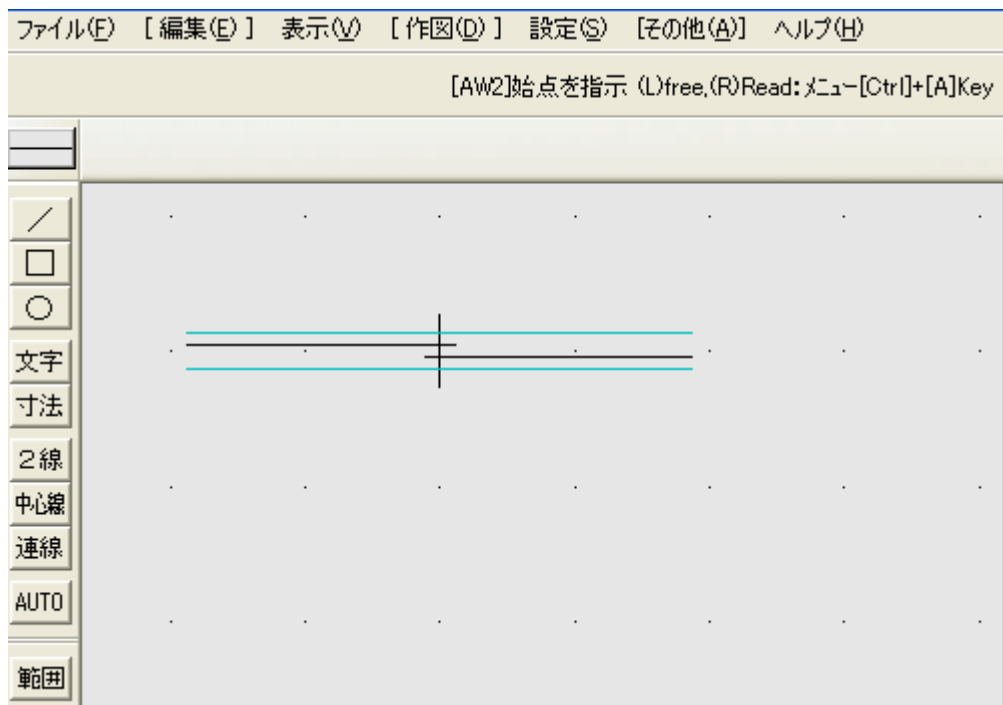
建具ライヤに自動で振り分けます。

印刷時に引き違い線を通常の太さ、枠線を細線で描きます。



次に [AW2]水平及び垂直位置の終点を指示 (L)free,(R)Read





◎ 引違 4 枚

最初に[AW4]始点を指示 (L)free,(R)Read で入力します。

次に [AW4]水平及び垂直位置の終点を指示 (L)free,(R)Read で入力します。

次に 建具内側面 を指示 (L)free,(R)Read で入力します。

建具ライヤに自動で振り分けます。

印刷時に引き違い線を通常の太さ、枠線を細線で描きます。

◎ 真壁

最初に[真壁]始点を指示 (L)free,(R)Read で入力します。

次に [真壁]水平及び垂直位置の終点を指示 (L)free,(R)Read

タイプ 1 は下地線を細線で下地レイヤに、仕上げ線を通常の太さで仕上げレイヤに自動振り分けます。タイプ 2 は仕上げレイヤに作図します。

印刷時に仕上げ線を通常の太さ、下地線を細線で描きます。

◎ 大真壁

最初に[大真壁]始点を指示 (L)free,(R)Read で入力します。

次に 水平及び垂直位置の終点を指示 (L)free,(R)Read

次に 真壁側を指示 (L)free,(R)Read

タイプ 1 は下地線を細線で下地レイヤに、仕上げ線を通常の太さで仕上げレイヤに自動振り分けます。タイプ 2 は仕上げレイヤに作図します。

印刷時に仕上げ線を通常の太さ、下地線を細線で描きます。

◎ そのほか各メニューに表示された項目を作図することができます。

◎ 室名称を項目からクリックで図面に書き込む機能が付属していますので文字入力の手間が省けます。

6-①. Windows10 パソコンの DOS 窓を表示させない方法

● 概 要

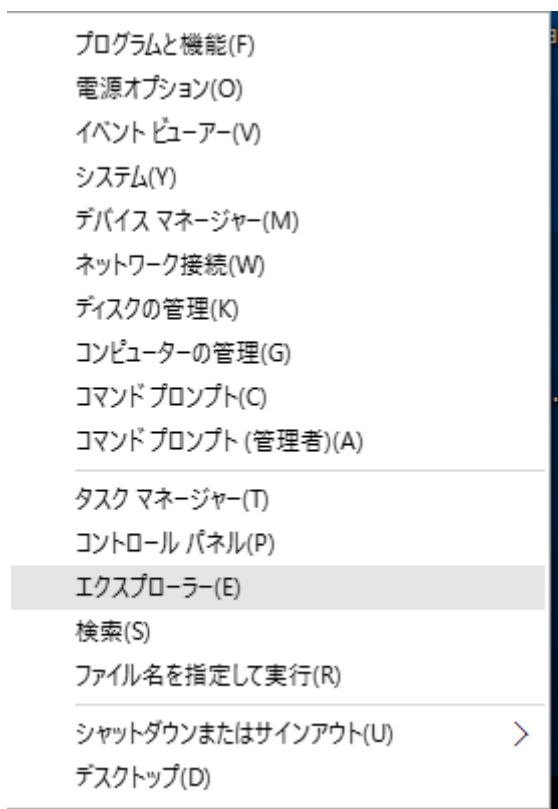
プラグインを使用して作図等の入力時にDOS窓が一瞬表示しますが、気になる方は次の方法で表示を隠す設定をしてください。

① 画面の右下のスタートボタンを



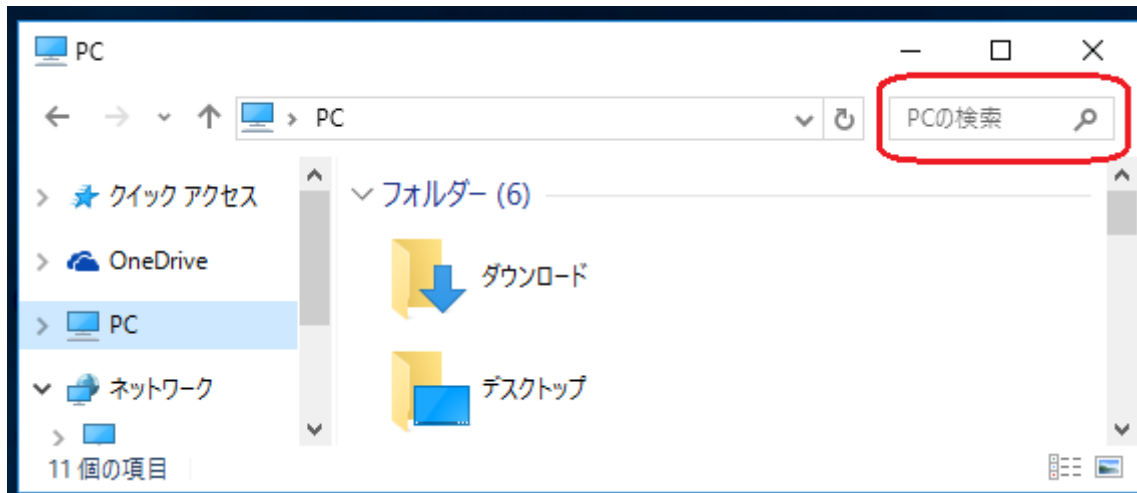
右クリックします。

② 下記のメニューが表示しますので

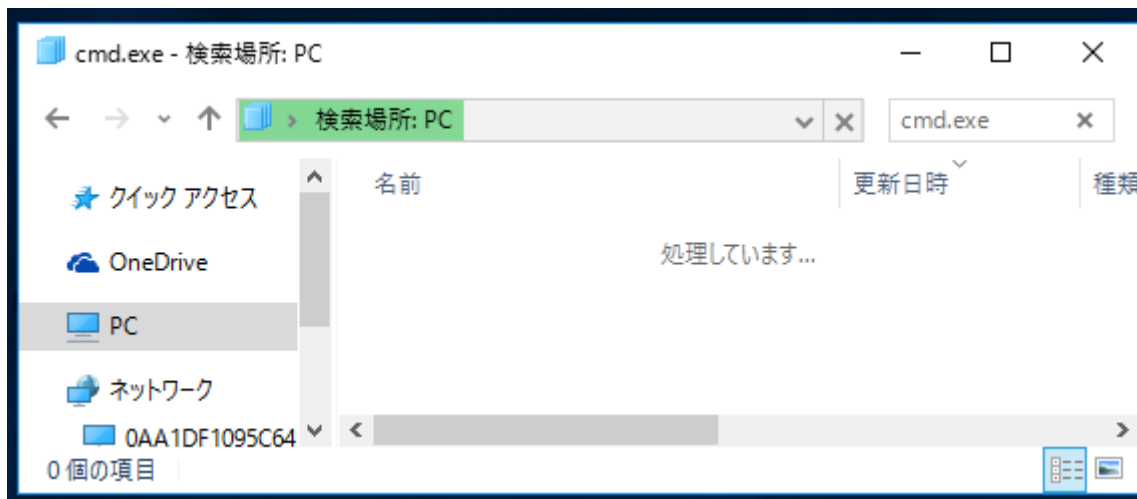


エクスプローラー（E）をクリック。

③ PC 内の cmd.exe を検索



赤枠の中の PC の検索 に cmd.exe と 入力します。

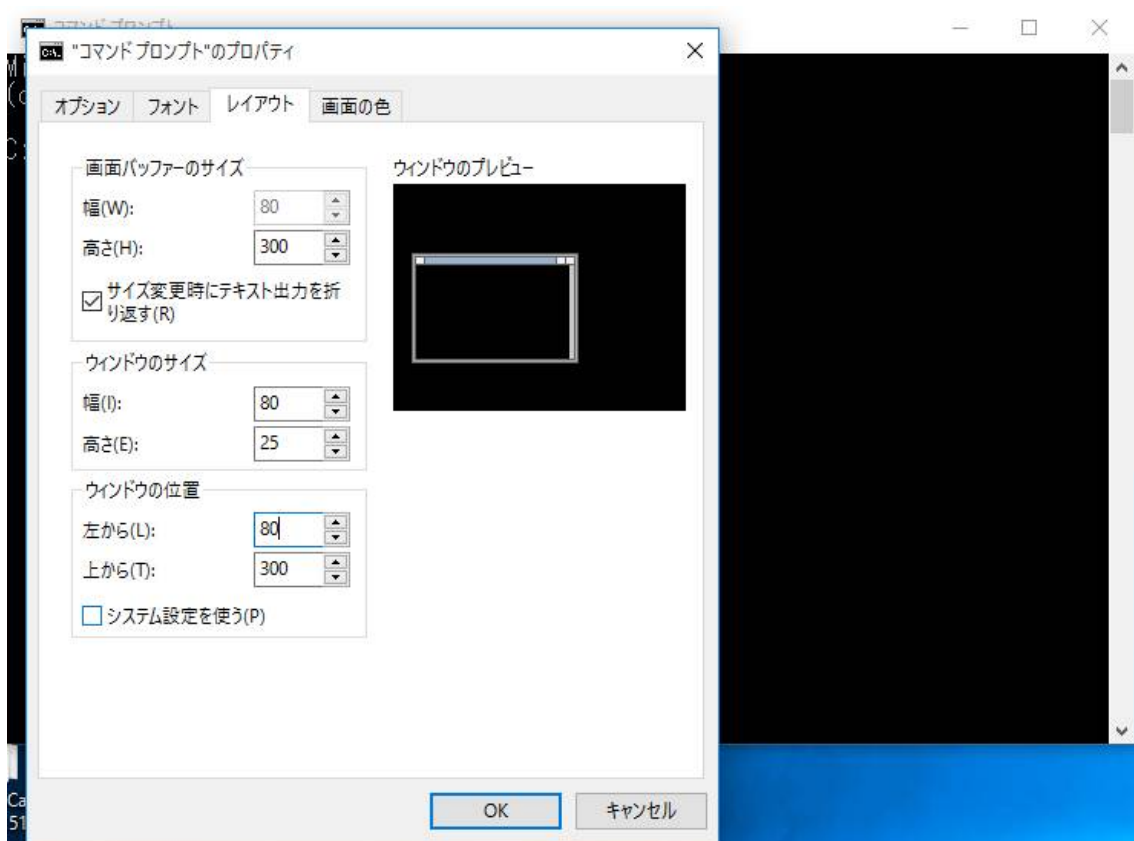


検索が済むと 下記を表示しますので cmd をクリックします



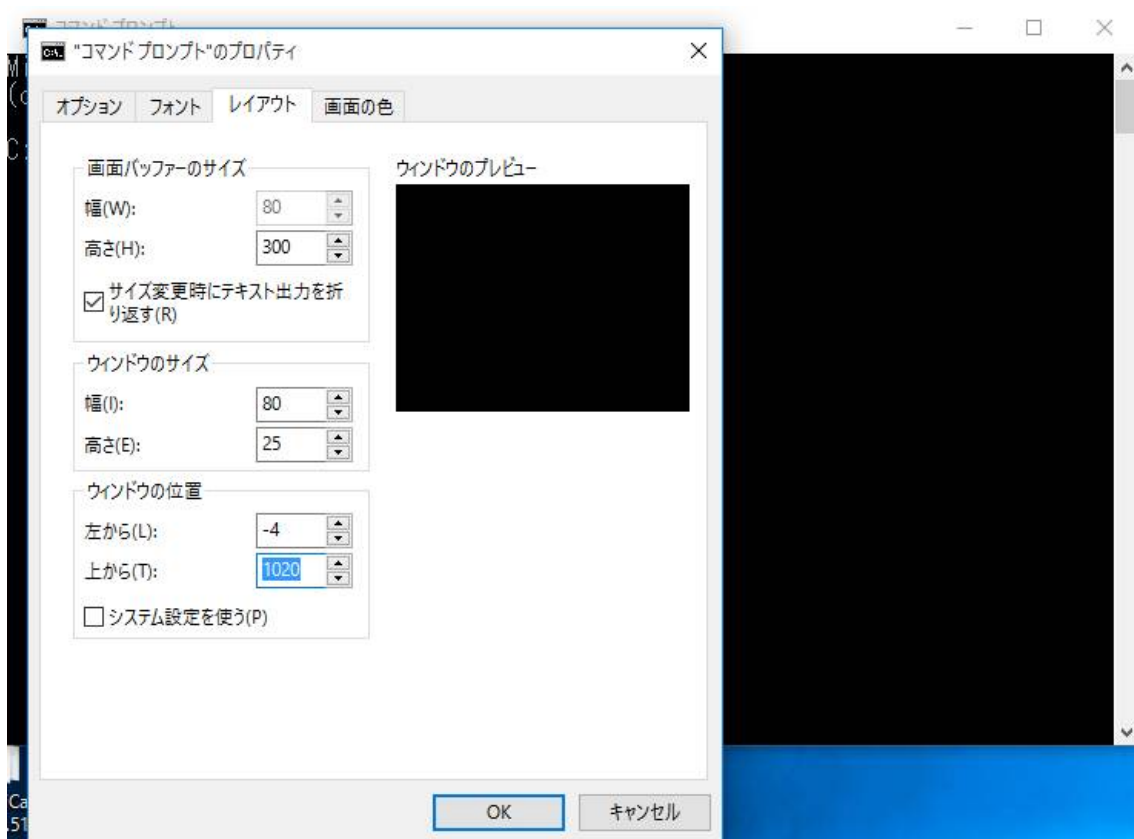
④ DOS 窓を表示しますのでタイトルバーを右クリックで項目を表示させます。
プロパティをクリックします。

- ⑤ コマンドプロンプトのプロパティのレイアウトを選択します。



システムの設定を外します。

- ⑥ ウィンドウの位置の項目が入力できる状態になりますのでウィンドウの位置に数値を入力又は矢印キーを押して画面上から追い出します。



OK をクリックして完了です。

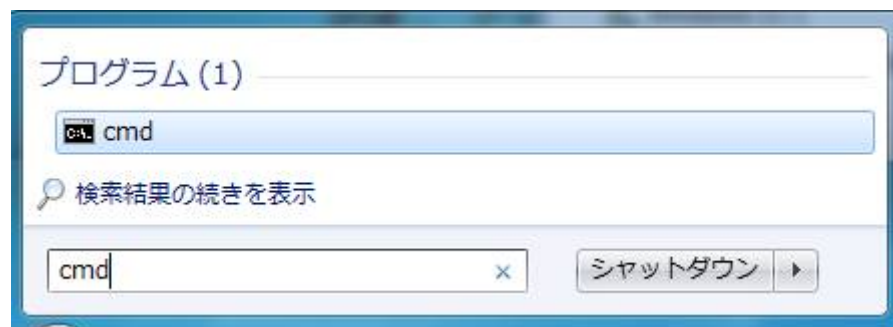
6-②. Windows7 パソコンの DOS 窓を表示させない方法

● 概 要

プラグインを使用して作図等の入力時にDOS窓を一瞬表示しますが、気になる方は次の方法で表示を隠す設定をしてください。

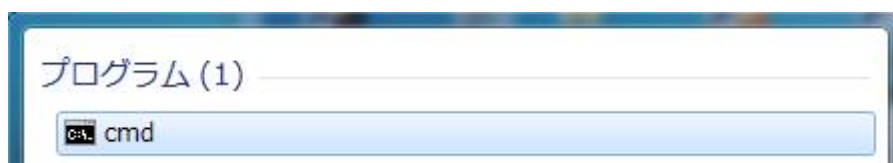
● 方 法

- ① 「スタート」から「プログラムとファイルの検索」に「cmd」と入力。



「C:\¥WINNDS¥SYSTEM32」フォルダに「cmd」が見つかりました。

- ② cmd をクリックして起動します。

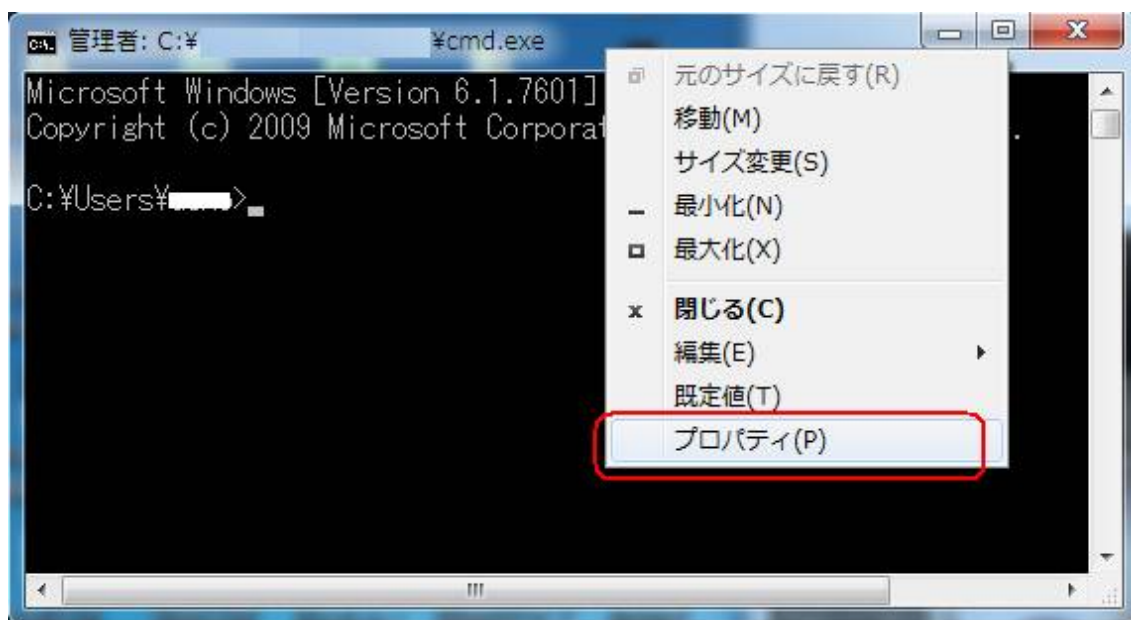


③ DOS 窓を表示

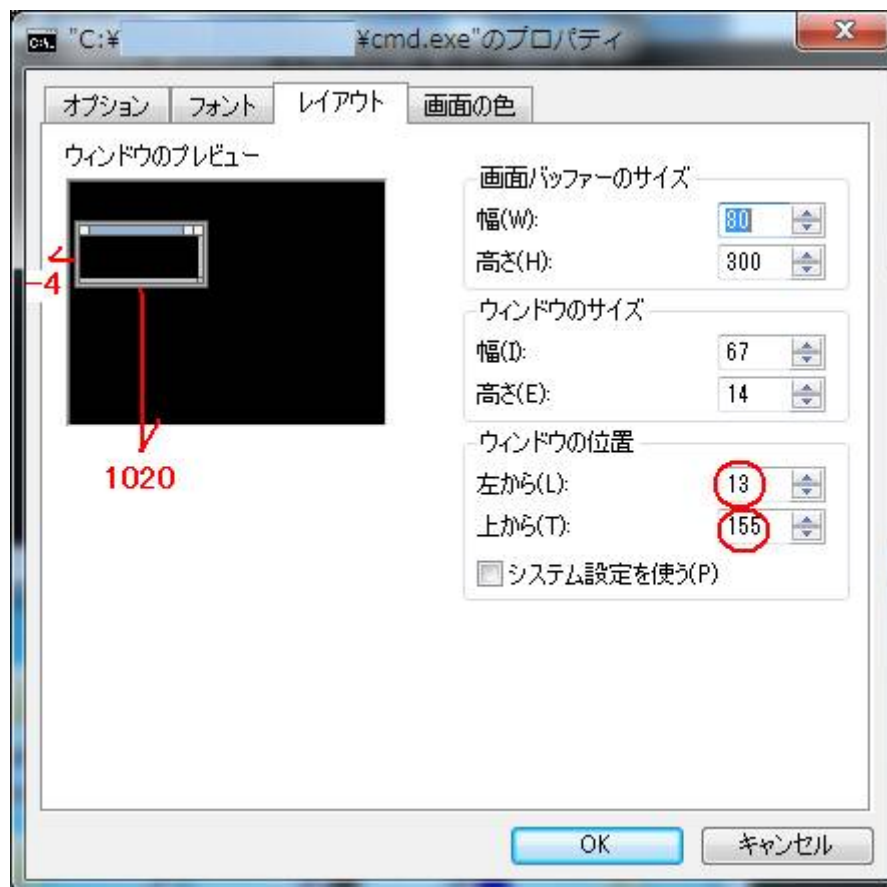


タイトルバーを右クリックで項目を表示させます。

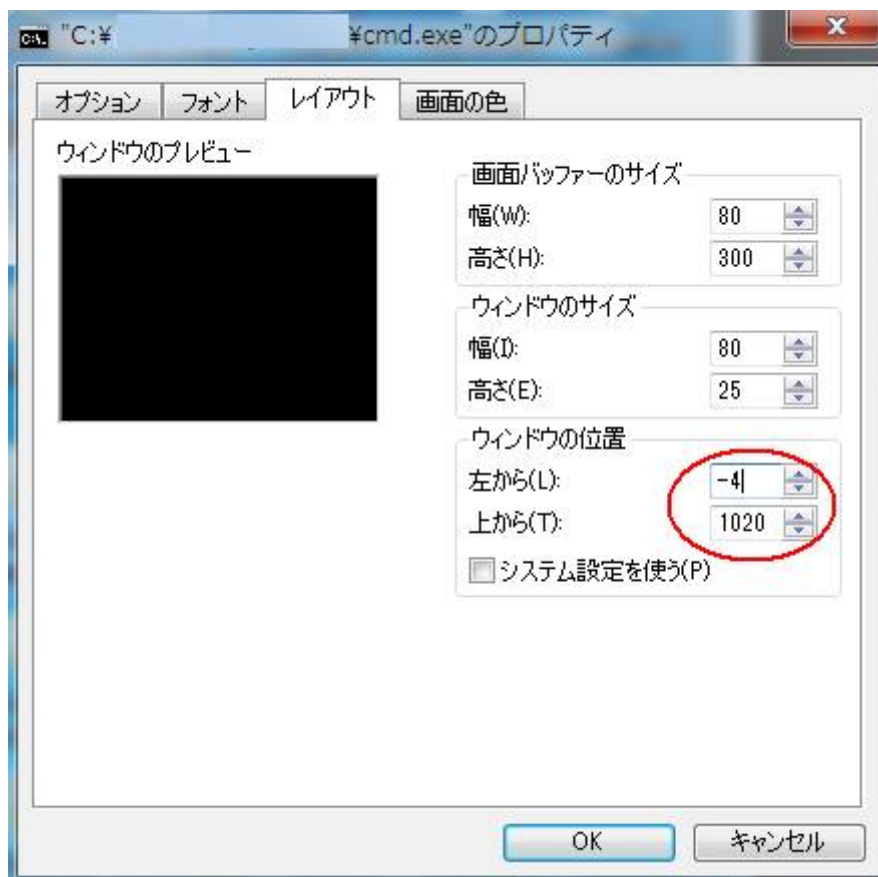
④ プロパティ (P) をクリック



- ⑤ システムの設定を使う(P)のチェックを外します。ウィンドウの位置の項目が入力できる状態になりますのでウィンドウの位置に数値を入力又は矢印キーを押して画面上から追い出します。



- ⑥ 追い出したら「OK」をクリックします、これで設定は完了です。



パソコンの画面の設定により数値が変わりますのでご注意ください。

(例) 1028 x 1024 の場合は左からが-4 で上からからが 1020 です。

「OK」をクリックして設定を完了させてください。

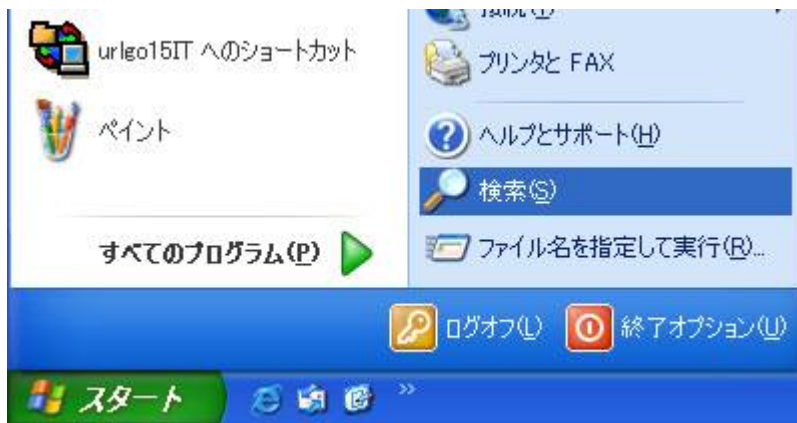
6-③. Xp パソコンを使用の方 DOS 窓を表示させない方法

● 概 要

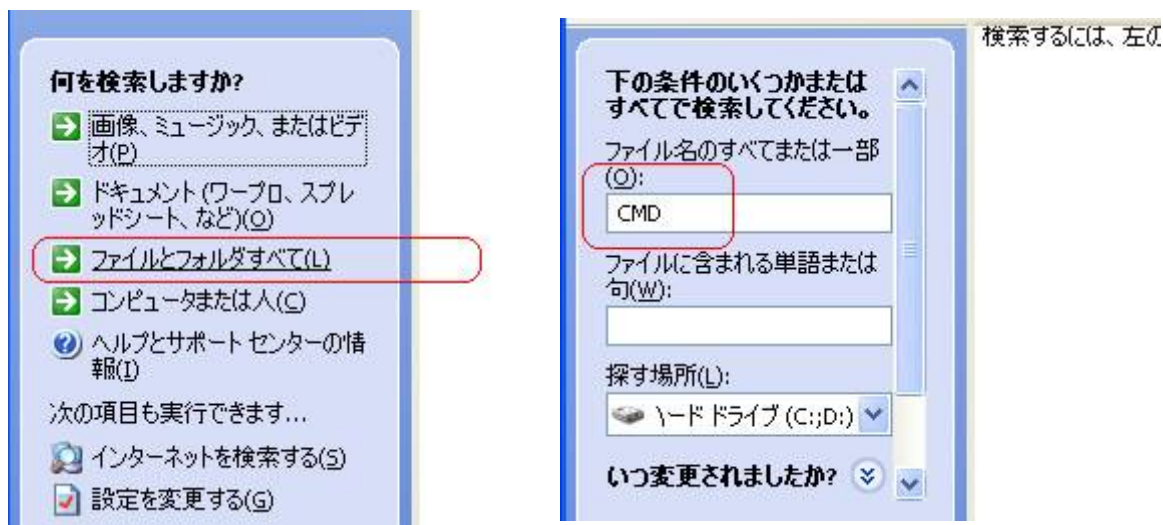
プラグインを使用して作図等の入力時にDOS窓を一瞬表示しますが、気になる方は次の方法で表示を隠す設定をしてください。

● 方 法

① 「スタート」から「検索 (S)」をクリックします。



② 「ファイルとフォルダすべて (L)」を選択します。



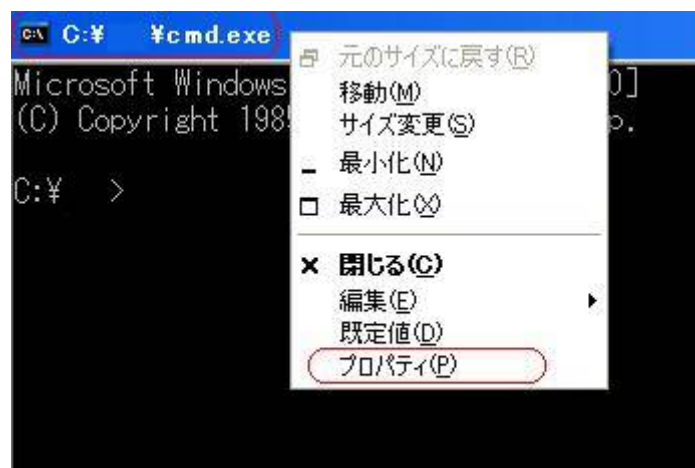
③ 「ファイル名のすべてまたは一部 (O)」欄に「CMD」と入力します。
「cmd」や「cmd.exe」と入力しても同じです。

- ④ 「C:\WINDOWS\SYSTEM32」フォルダに「cmd」が見つかりました。

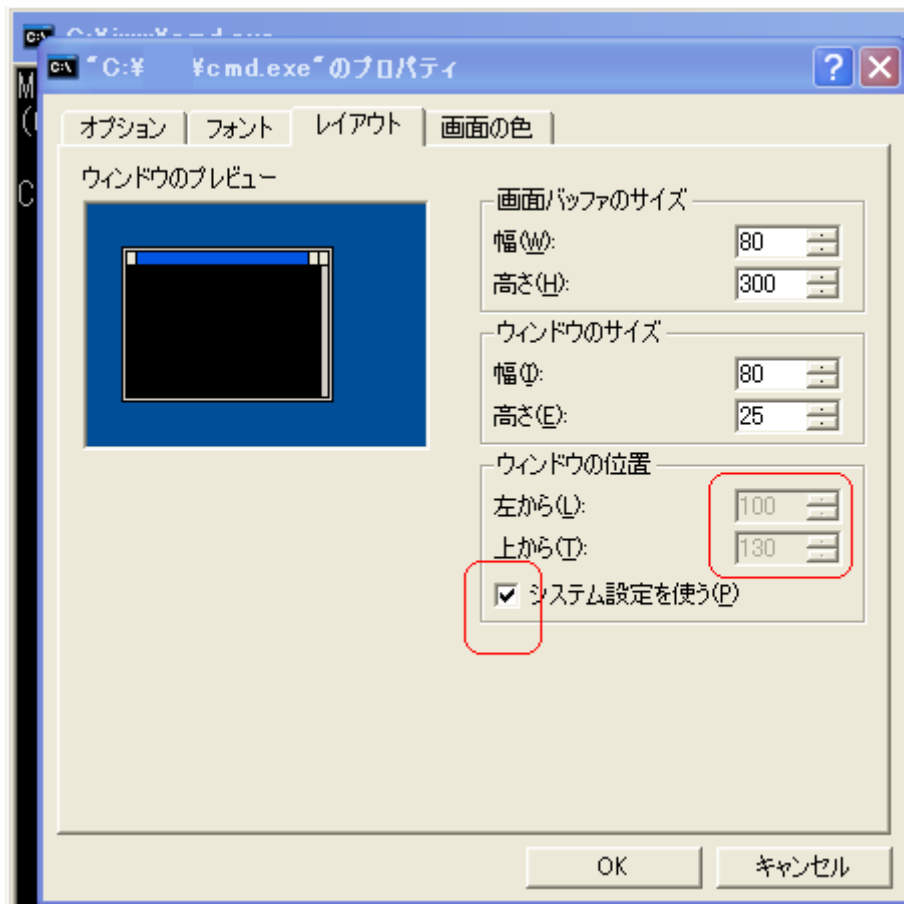


「cmd」をダブルクリックして起動します。

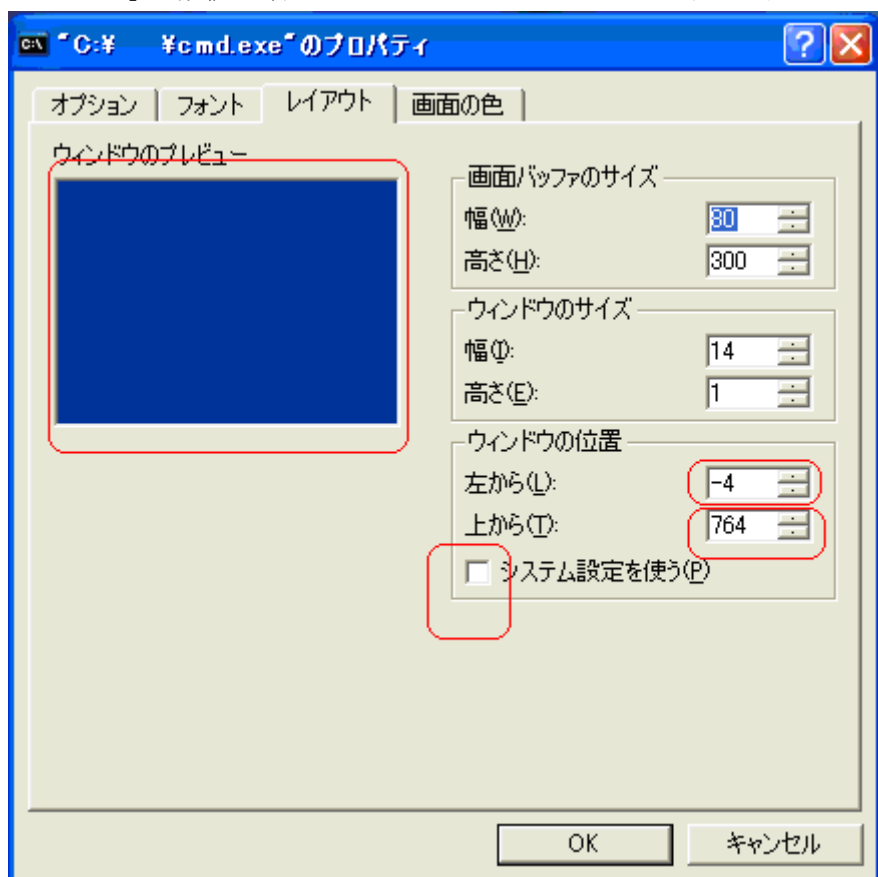
- ⑤ DOS窓が現れますから、タイトルバーを右クリックで項目を表示させ、「プロパティ(P)」を選択クリックします。



- ⑥ プロパティの「レイアウト」を選択します。「システム設定を使う (P)」のチェックをはずします。



- ⑦ ウィンドウの位置の項目が入力できる状態になりますので「左から」の数値を最小にし「上から」の数値を最大にしてDOS窓をエリアから下左方向に追い出します。



パソコンの画面の設定により数値が変わりますのでご注意ください。

1024 x 768 の画面解像度を設定しているこのパソコンの場合、左からが－4 で上からが 764 で最小最大値でした。

「OK」をクリックして設定を完了させてください。

(例) 1028 x 1024 の場合は左からが－4 で上からからが 1020 です。

著作権

JwwCad 用 平面図作成 Plug-in 製品版 は、上野建築設計事務所 上野友則 が著作権を有しております。

本製品の全部または一部を無断で複製したり、複製物を配布すると、著作権の侵害となりますのでご注意ください。

保証および免責

製品には万全を期しておりますが、製品に瑕疵のないことやすべてのパーソナルコンピュータにおいて作動を保証するものではありません。本プログラムの利用により直接的間接的を問わず生じた損害について、一切の責任を負いませんので、ご承知願います。

お問い合わせ

上野建築設計事務所 上野友則

メールアドレス：uenoksj@kbd.biglobe.ne.jp

以上です。

上野建築設計事務所 上野友則

メールアドレス：uenoksj@kbd.biglobe.ne.jp